

マックス「心のホッチキス・ストーリー」 団体応募用資料一式



目次

・ 募集要項	… 1 ページ
－ 応募について	… 1 ページ
－ 賞・賞品について	… 1 ページ
－ 審査発表	… 2 ページ
－ 応募規約	… 2 ページ
－ 個人情報に関する注意事項	… 2 ページ
－ 本件に関するお問い合わせ先	… 2 ページ
・ 団体応募の流れ	… 3 ページ
・ 申込用紙	… 4 ページ
・ クラス別応募者数 確認表	… 5 ページ
・ マックス「心のホッチキス・ストーリー」とは	… 6 ページ
・ 入賞作品例	… 6 ページ

第13回 マックス「心のホッチキス・ストーリー」 募集要項（団体応募用）

応募について

作品テーマ	あなたが今、心にホッチキスしたいこと 「今の幸せ」「家族の絆」「友だちとの思い出」など いつまでも心にとどめておきたい思いや出来事をお寄せください。
応募資格	ご応募は児童・生徒・学生に限ります。 また、マックス・U-18大賞は18歳以下の方が対象です。 下記の応募規約・個人情報に関する注意事項にご同意の上、ご応募ください。
応募作品	おひとりさま1作品のみ。自作未発表作品に限ります。 原稿は400字程度。ご応募には、原稿用紙をご利用ください。 （当社WEBサイトからもダウンロードいただけます） 原稿用紙の欄外に学校名、学年・組（あれば出席番号）、年齢、氏名・ペンネームの ご記入をお願いします。 応募作品の返却はいたしませんので、ご注意ください。
募集期間	2022年8月1日（月）～2022年9月30日（金） ※当日消印有効
応募方法	P3.「団体応募の流れ」をご参照ください。

賞・賞品について

マックス・心のホッチキス大賞	1作品	ギフト券5万円とマックス製文具セット
マックス・U-18大賞 <高校生の部>	1作品	図書カード1万円とマックス製文具セット
マックス・U-18大賞 <中学生の部>	1作品	図書カード1万円とマックス製文具セット
マックス・U-18大賞 <小学生以下の部>	1作品	図書カード1万円とマックス製文具セット
マックス賞	5作品	図書カード5千円とマックス製文具セット

※マックス・U-18大賞は、18歳以下の方が対象です。

【マックス製文具セット例】

ホッチキス「Vaimo11 POLYGO」



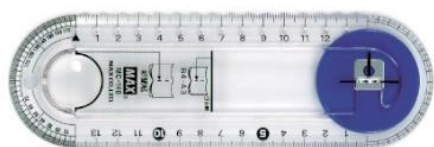
2穴パンチ「シフォネル」



No.10-1M カラー針（4色セット）



多機能スケール「ナカトジール」



ローラー式個人情報保護スタンプ「コロレッタ」



※こちらはイメージです。賞品は変更になることもありますので、あらかじめご了承ください。

※100名以上の団体応募の場合、参加賞として、応募者全員および学校へ1点文房具を贈呈いたします。（複数の学校で合計100名以上にしていいただいても構いません。その際の学校参加賞は代表校へお送りさせていただきます）

審査発表

- ・ 当社にて厳正な審査をいたします。
- ・ 結果発表は2023年2月下旬を予定しております。
- ・ 入選した場合、ご担当者さまへ電話連絡するとともに、当社WEBサイトに掲載いたします。

応募規約

- ・ ご応募は自作未発表作品に限ります。
- ・ 応募作品の全ての著作権(著作権法第27条および第28条に定める権利を含む)は、二次利用(出版、映像化、舞台化、放送、ネット配信などの方法での利用)も含めマックス株式会社に帰属します。
- ・ 応募者は応募作品を送付した時点で、応募作品に関して当社および当社が指定する第三者に対し、著作者人格権を行使しないことに同意したものとみなします。
- ・ 応募作品は返却いたしません。

個人情報に関する注意事項

- ・ いただいた個人情報は以下の利用目的のために利用し、他の目的には使用いたしません。
 - 1.入賞連絡、賞品等の発送
 - 2.ご意見・ご要望の収集および本企画への改良・改善の反映
 - 3.個人を認識できない統計データの作成・公表
- ・ なお、いただいた情報は個人情報保護法の関連法規および当社プライバシーポリシーに従って適正に管理いたします。https://www.max-ltd.co.jp/privacy_policy.html

本件に関するお問い合わせ先

マックス株式会社 | R広報・ESG推進室
マックス「心のホッチキス・ストーリー」事務局 担当者：清水

TEL：03-3669-8106
(受付時間 9:00～17:30 土・日・祝日を除く)
FAX：03-5644-7521 / MAIL：irkouhou@max-ltd.co.jp

ご不明点がありましたらご遠慮なくお問い合わせください。

マックス「心のホッチキス・ストーリー」について

https://www.max-ltd.co.jp/about/cocoro_story/



©Jin KITAMURA

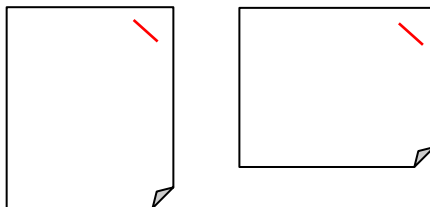


団体応募の流れ

check

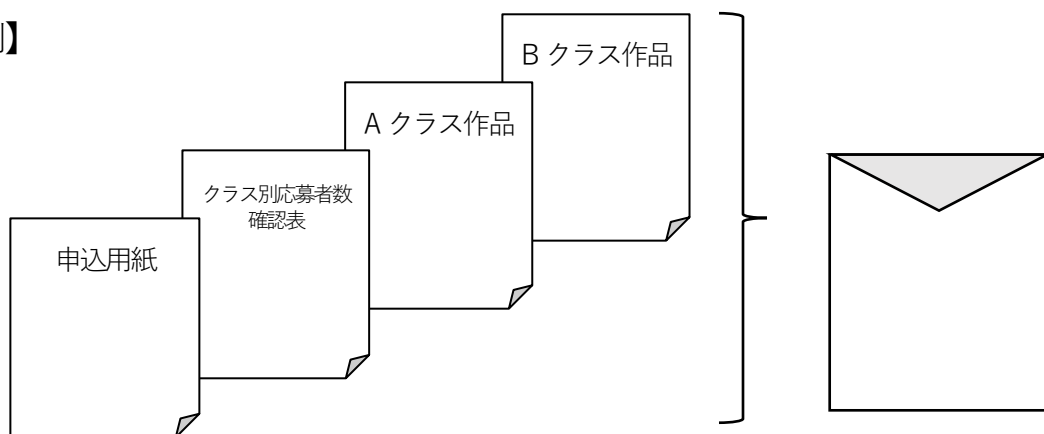
- ☐ ご応募はおひとりさま 1 作品のみ。児童・生徒・学生に限ります。
- ☐ 原稿用紙を使用してください。
フォーマットは当社WEBサイトからもダウンロードできます。各学校にてご用意いただいても構いません。
- ☐ 原稿用紙に学校名、学年、組（あれば出席番号）、年齢、氏名・ペンネームを記載してください。
入選した場合、作品とあわせて年齢・ペンネームを当社WEBサイト等に掲載させていただきます。
- ☐ 1つの作品が複数枚になる場合、用紙の縦横に関わらず、必ず**右上**をホッチキスでとめてください。

【ホッチキス例】



- ☐ 作品はクラス毎にまとめてください。
- ☐ P 4.「申込用紙」とP 5.「クラス別応募者数 確認表」に必要事項をご記入ください。
「申込用紙」はクラス、学年にかかわらず、学校全体で1枚におまとめください。
- ☐ 「申込用紙」、「クラス別応募者数 確認表」、「クラス毎にまとめた作品」の順で封筒に入れ、下記宛先へお送りください。
ご担当の方は、各用紙をコピーして控えとしてお持ちください。

【封入例】



【宛 先】

〒103-0025 日本郵便株式会社 日本橋茅場町郵便局留

マックス「心のホッチキス・ストーリー」事務局 係

※郵便局留めのため、日本郵便以外の宅配サービスはご使用できません。ご注意ください。

- ☐ 作品が事務局に届きましたら、「申込用紙」に受領印を押し、ご担当者さま宛にFAXいたします。発送後2週間経ってもFAXが届かない場合は、お手数ですがP 2.本件に関するお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

マックス「心のホッチキス・ストーリー」申込用紙

ご応募日	年 月 日	
学 校 名		
ご担当者名		
住 所	〒 -	
電話番号		
F A X 番号		
メールアドレス		
ご応募のきっかけ	☐ 当社から郵送した募集案内 ☐ ポスター ☐ 当社WEBサイト ☐ 同僚からの紹介 ☐ 新聞 ☐ 駅構内サイネージ広告 ☐ 懸賞雑誌・サイト ☐ SNS () ☐ その他 ()	
学校参加賞 ※応募者が100名以上の場合、 学校参加賞として右記のいずれか 1点を贈呈いたします。 ご希望の学校参加賞にチェックを つけてください。	☐ 卓上ホッチキス 「Vaimo 80」 	☐ 軽あけパンチ 「SCOOVA」50枚タイプ 
備考	※複数校でのご応募の場合、代表校を上欄「学校名」へ、その他の学校をこちらにご記入ください。	

応募者数合計： 名

※P 5.「クラス別応募者数 確認表」に内訳をご記入ください。

【連絡事項】

- ・ 児童、生徒または学生の個別住所は不要です。
- ・ 入選した場合、上記に記載いただいたご担当者さまへ電話連絡いたします。
賞品は、ご担当の先生からお渡しいただけますようお願いいたします。
- ・ 本用紙をコピーし、控えとしてお持ちください。
- ・ 応募者が100名以上の場合、応募者全員に参加賞をお送りいたします。
その際の着荷希望日（2023年1月以降）をご記入ください。

着荷希望日： 月 日

※手配の都合上、希望に添いかねる場合もございます。その際は事務局よりご連絡いたします。

■事務局記入欄

受領日		受領印	
-----	--	-----	--

マックス「心のホッチキス・ストーリー」

クラス別応募者数 確認表

学 校 名	
ご担当者名	
クラス	応募者数
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
年 組	名
合 計	名

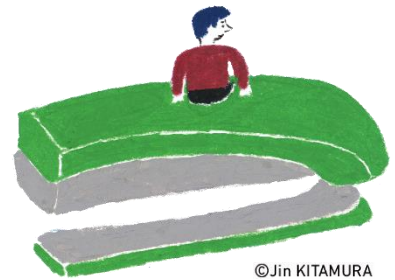
※「クラス別応募者数 確認表」は参加賞の必要個数の確認も兼ねております。正確なご記入をお願いいたします。

※ 複数校による応募の場合は、学校ごとに「クラス別応募者数 確認表」をご利用ください。

マックス「心のホッチキス・ストーリー」とは

マックス「心のホッチキス・ストーリー」は
“あなたが今、心にホッチキスしたいこと”をテーマに
「今の幸せ」「家族の絆」「友だちとの思い出」など
いつまでも心にとどめておきたい思いや出来事を毎年募集しています。

あなただけのホッチキス・ストーリーをお寄せください。



入賞作品例

しらすさん 14歳

「起きてください。終点ですよ。」これは、僕が中学受験で塾に通っていた時、毎週聞いていた言葉だ。僕が通っていた塾は家から電車で行かないとダメなほど遠い。しかも、塾は8時くらいまでであるので、家に帰るのが9時くらいになる。だから塾で疲れている僕は必ず車内で寝てしまう。幸い最寄りの駅が終点だったので寝過ごすことはなかった。それに、終点に着くと決まって誰かが起こしてくれた。そう、「起きてください。終点ですよ。」と言ってだ。そのうち、僕を起こしてくれる人は、だいたい同じ人になった。30代くらいのサラリーマンと80代くらいのおばあさんだ。しだいに、僕はその2人と仲良くなり、車内で寝ることよりも、その人たちと話をしたりすることが多くなった。塾の成績が伸び悩んでいたときに、その2人に相談することもあった。サラリーマンの人からは「僕が君くらいのときは、毎日外で遊んでいて勉強なんてさっぱりだったから、その歳で勉強を頑張っているのはすごいことやで。」、おばあさんからは「若い頃から何かを必死ですることはとても良いこと。たとえそれが苦しくて逃げ出したいくらい自分自身が潰れそうでも、それを乗り越えた時に人は成長するもんやから、諦めずに頑張れなさい。」という言葉をかけられた。今でも、自分に自信がないときや苦しくて逃げ出したいときにこの言葉を思い出している。このように、たった一言で他人を助けたり、助けられたりする。だから、僕はたった一言から始まる繋がりを大切にしたい。そして、僕は終点に着いたときに、寝ている人にこの言葉をかけたくなる。「起きてください。終点ですよ。」

まよ〜!!さん 13歳

あきらめない気持ちが大切っていうことくらいは分かっている。もちろん。

でも、マラソンはきらい。スススッハッハスススッハッハ。足が痛くなるし、息も苦しい。タッタッタ。後から追いかけてくる苦しい音がする。わき腹が痛い。前を走っていた友達の背中はずるずると遠くなる。あきらめるってそんなにだめ?もういいよね。歩いちゃおうかな。そう思ったとき、声が聞こえた。「まよー、いけるよ!がんばれ!」お母さんだ。手を振ってる。小学校最後のマラソン大会。「応援に行くから最後にかっこいいとこを見せてね。」と言っていたお母さん。本当に見に来てくれたんだ。背中を押されるってこういうことか。体がふっと軽くなるんだね。「がんばれ」って魔法の言葉だ。

結果は九位。これまでで最高。先生からわたされた順位の紙に、がんばった気持ちをホッチキスでパチン。お母さんの笑顔と涙もパチン、パチン。ね、あきらめなかったよ。

【望ましくない文例】 以下のような作品は参加賞の対象から除外させていただく場合があります。

- 一言のみ 毎日勉強が大変だ。
- 日記のような文章 ○月×日、運動会があった。晴れだった。今年は赤が優勝した。
- 感想文 夏休みに水泳教室に参加しました。クロールの練習が難しかったです。